

視 察 報 告

行財政改革特別委員会

京都府福知山市(令和2年2月6日)

○移住・定住促進事業について

福知山市は京都府の西北に位置し、明智光秀の居城であった福知山城があり、大きな工業団地もあり、今注目の市である。移住、定住促進事業は福知山に魅力を感じ、愛してくれる人を増やす目的で始められた事業である。平成28年に移住・定住サポートセンターを設置し、「体感ツアー」を実施するなど移住してもらえるよう努力されていた。子育て、農ある暮らし、まちなかの暮らし等の体感ツアーや、他にも様々なアプローチを用意して実施されている事業であった。



奈良県宇陀市(令和2年2月7日)

○奈良カエデの郷ひららについて

宇陀市は奈良県の北東部にあり、山林面積が72%を占め、林業と皮革産業の市である。「奈良カエデの郷ひらら」は廃校となった小学校跡地を活用して、1,500種類のカエデの木と蔵書一万冊を核に地域の活性化を計る目的の事業であった。NPO法人を設立され運営されてきたが、レトロな木造校舎とカエデの木を前面に出しての運営に方針を修正されて、集会所、宿泊施設など作られて(コスプレ撮影会も企画)、年間4万人の集客力ある施設にされたことは素晴らしい成果である。



議会改革特別委員会

滋賀県守山市(令和2年2月13日)

○議会改革の取り組み及び通年議会について

守山市議会は、令和元年10月に通年議会を実施。会期を10月16日から翌年10月15日までとし、定例会会議は年4回開催されます。(1)2月20日～3月31日、(2)5月25日～7月5日、(3)8月20日～10月5日、(4)11月15日～12月25日、議長の権限でいつでも会議を開くことができ、災害等が起こった場合、速やかに会議を開くなどの対応が可能で、十分な審査時間が確保され、専決処分も激減するなど、一層の議会改革に取り組んでおられました。



京都府京丹後市(令和2年2月14日)

○議会改革活性化の取り組みについて(議会基本条例の検証)・会派代表者会について

京丹後市議会は、会派代表者会を毎議会、開催されており、各会派の連絡調整を図り、もって議会活動の円滑かつ効率的な遂行に資することを目的として、代表者会の協議内容は、(1)議会運営以外の各会派の連絡調整に関すること、(2)議会の諸行事に関すること等が議題とされています。代表者会は、議長が召集し、その座長となります。代表者会は非公開とされていました。土岐市議会と違い京丹後市議会では、頻繁に代表者会が開催されていることが印象的でありました。